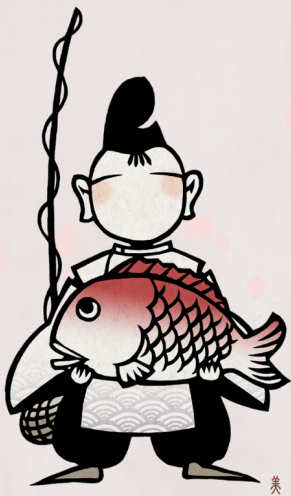


山
下
祥
春
新

本年も昨年同様に「炉端の会」を
宣しくお願い申し上げます。

平成三十一年 正月



炉端の会
2019.01



「炉端の会」のひとり言-1

◇11月24日、25日、「夜の民家園」での井岡家の回り灯籠

今年の回り灯籠は前面スクリーンが3面となり、花鳥風月を題材とした作品が40面近く準備されました。これらの作品は3面仕様となった為、すべて新作となりました。投影する作品は来園された方の要望などを聞きながら、鳥、魚など順に作品を交換して鑑賞してもらいました。井岡家に立ち寄られた皆さんは感嘆の声を上げていました。

(これらの回り灯籠の製作は、「炉端の会」会員の方によるものです)



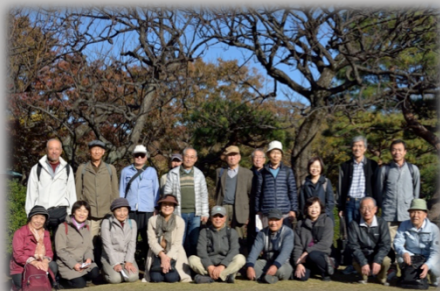
◇11月30日、水曜班の催し「秋の散策会(2018)」の様子

散策コース：東急等々力駅(13時集合) ⇒ 等々力溪谷(日本庭園・書院等) ⇒ 善養密寺(石仏の寺) ⇒ 二子玉川公園(日本庭園「帰真園」・旧清水邸書院) ⇒ 玉川大師(地下霊場) ⇒ 二子玉川駅(懇親会)

まずは、「等々力溪谷」を散策(都心にしては貴重な自然が残る場所)、少し住宅街に入り、「善養密寺」(境内にはガネーシャ神、石羊、布袋像など)を抜けて最近。再開発された「二子玉川公園」で小休止。

その後、東京で手軽にお遍路ができる(四国八十八箇所を巡ったのと同じご利益がある)「玉川大師」を訪れ、住職の説明を聞いた後に地下霊場へ真っ暗闇を手探りで仲間と声を掛け合いながら進むこと約15分で一巡しました。

その後は、お決まりの懇親会で盛り上がりました。



(散策会に参加された方々(20名))



(等々力溪谷を散策している様子)